

令和6年度 沖縄県建設産業 現況アンケート調査

(一社) 沖縄県中小企業診断士協会
ちゅらしま建設業相談窓口

【調査目的】

現在、沖縄県の建設業は担い手の確保・育成や魅力発信、働き方改革への対応の他、建設業の経営力の強化等が大きな課題となっております。そこで、このたび(一社)沖縄県中小企業診断士協会では、沖縄県土木建築部 技術・建設業課からの委託事業の一環として本アンケート調査を実施することになりました。今後の社会変化を見据え、建設業の経営力強化に向けた施策展開に反映させることを目的に実施するものです。

【留意事項】

- このアンケート調査は(一社)沖縄県建設業協会、(一社)沖縄県中小建設業協会、(一社)沖縄建設産業団体連合会等の建設業団体の会員企業にご協力いただき、アンケート用紙の返信および面談によりご回答をお願いする仕組みとなっております。
- 数値や割合などを回答する設問については、なるべく直近の状況・データに基づきご回答ください。
- 本アンケート調査の回答は統計的に処理し調査結果は目的以外に使用することはありません。
- アンケート調査結果は、個別企業名や個別担当者名を公表することも目的外利用することはありません。
- 趣旨をご理解いただき、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、ご協力の程なにとぞよろしくお願い申し上げます。

【回答をお願いしたい方】

各企業の経営者、経営幹部等

- 回答期限を令和7年3月22日(土)までに本紙ご回答頂き、**FAX: 098-917-0022**
又は **メール: akamine.k@oki-shindan.or.jp宛にて返信**をお願い申し上げます。

WEB 回答の場合 → <https://x.gd/ip3eb>

または(沖縄県中小企業診断士協会 HP→新着情報→建設業アンケート)をクリックのうえご回答ください。



お問い合わせ

(一社) 沖縄県中小企業診断士協会 ちゅらしま建設業相談窓口 (担当: 赤嶺)
TEL: 098-917-0011 FAX: 098-917-0022

貴社の概要について

貴社名																																	
本社所在地																																	
ご回答者役職・氏名																																	
所属団体																																	
許可業種 (○は複数可) 主要3事業まで	<table border="0"> <tr> <td>1. 土木一式工事業</td> <td>8. 電気工事業</td> <td>15. 板金工事業</td> <td>22. 電気通信工事業</td> </tr> <tr> <td>2. 建築一式工事業</td> <td>9. 管工事業</td> <td>16. ガラス工事業</td> <td>23. 造園工事業</td> </tr> <tr> <td>3. 大工工事業</td> <td>10. タイル・レンガ工事業</td> <td>17. 塗装工事業</td> <td>24. さく井工事業</td> </tr> <tr> <td>4. 左官工事業</td> <td>11. 鋼構造物工事業</td> <td>18. 防水工事業</td> <td>25. 建具工事業</td> </tr> <tr> <td>5. とび・土木工事業</td> <td>12. 鉄筋工事業</td> <td>19. 内装仕上工事業</td> <td>26. 水道施設工事業</td> </tr> <tr> <td>6. 石工事業</td> <td>13. 舗装工事業</td> <td>20. 器具設置工事業</td> <td>27. 消防施設工事業</td> </tr> <tr> <td>7. 屋根工事業</td> <td>14. しゅんせつ工事業</td> <td>21. 熱絶縁工事業</td> <td>28. 清掃施設工事業</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>29. 解体工事業</td> </tr> </table>	1. 土木一式工事業	8. 電気工事業	15. 板金工事業	22. 電気通信工事業	2. 建築一式工事業	9. 管工事業	16. ガラス工事業	23. 造園工事業	3. 大工工事業	10. タイル・レンガ工事業	17. 塗装工事業	24. さく井工事業	4. 左官工事業	11. 鋼構造物工事業	18. 防水工事業	25. 建具工事業	5. とび・土木工事業	12. 鉄筋工事業	19. 内装仕上工事業	26. 水道施設工事業	6. 石工事業	13. 舗装工事業	20. 器具設置工事業	27. 消防施設工事業	7. 屋根工事業	14. しゅんせつ工事業	21. 熱絶縁工事業	28. 清掃施設工事業				29. 解体工事業
1. 土木一式工事業	8. 電気工事業	15. 板金工事業	22. 電気通信工事業																														
2. 建築一式工事業	9. 管工事業	16. ガラス工事業	23. 造園工事業																														
3. 大工工事業	10. タイル・レンガ工事業	17. 塗装工事業	24. さく井工事業																														
4. 左官工事業	11. 鋼構造物工事業	18. 防水工事業	25. 建具工事業																														
5. とび・土木工事業	12. 鉄筋工事業	19. 内装仕上工事業	26. 水道施設工事業																														
6. 石工事業	13. 舗装工事業	20. 器具設置工事業	27. 消防施設工事業																														
7. 屋根工事業	14. しゅんせつ工事業	21. 熱絶縁工事業	28. 清掃施設工事業																														
			29. 解体工事業																														
従業員数	<table border="0"> <tr> <td>1. 1～5人以下</td> <td>5. 31～50人以下</td> <td>9. 201～300人以下</td> </tr> <tr> <td>2. 6～10人以下</td> <td>6. 51～70人以下</td> <td>10. 301～以上</td> </tr> <tr> <td>3. 11～20人以下</td> <td>7. 71～100人以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4. 21～30人以下</td> <td>8. 101～200人以下</td> <td></td> </tr> </table>	1. 1～5人以下	5. 31～50人以下	9. 201～300人以下	2. 6～10人以下	6. 51～70人以下	10. 301～以上	3. 11～20人以下	7. 71～100人以下		4. 21～30人以下	8. 101～200人以下																					
1. 1～5人以下	5. 31～50人以下	9. 201～300人以下																															
2. 6～10人以下	6. 51～70人以下	10. 301～以上																															
3. 11～20人以下	7. 71～100人以下																																
4. 21～30人以下	8. 101～200人以下																																
直近決済年度の 完工高	<table border="0"> <tr> <td>1. 1,000万円以下</td> <td>5. 3億円超～5億円以下</td> <td>9. 50億円以上～</td> </tr> <tr> <td>2. 1,000万円超～5,000万円以下</td> <td>6. 5億円超～10億円以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3. 5,000万円超～1億円以下</td> <td>7. 10億円超～20億円以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4. 1億円超～3億円以下</td> <td>8. 20億円超～50億円以下</td> <td></td> </tr> </table>	1. 1,000万円以下	5. 3億円超～5億円以下	9. 50億円以上～	2. 1,000万円超～5,000万円以下	6. 5億円超～10億円以下		3. 5,000万円超～1億円以下	7. 10億円超～20億円以下		4. 1億円超～3億円以下	8. 20億円超～50億円以下																					
1. 1,000万円以下	5. 3億円超～5億円以下	9. 50億円以上～																															
2. 1,000万円超～5,000万円以下	6. 5億円超～10億円以下																																
3. 5,000万円超～1億円以下	7. 10億円超～20億円以下																																
4. 1億円超～3億円以下	8. 20億円超～50億円以下																																
主な工事内容 (公共・民間)	<table border="0"> <tr> <td>1. 公共工事が主 (公共が概ね80%以上)</td> </tr> <tr> <td>2. 民間工事が主 (民間が概ね80%以上)</td> </tr> <tr> <td>3. 公共工事・民間工事が同程度</td> </tr> </table>	1. 公共工事が主 (公共が概ね80%以上)	2. 民間工事が主 (民間が概ね80%以上)	3. 公共工事・民間工事が同程度																													
1. 公共工事が主 (公共が概ね80%以上)																																	
2. 民間工事が主 (民間が概ね80%以上)																																	
3. 公共工事・民間工事が同程度																																	
公共工事の発注者 (主を一つ選択)	<table border="0"> <tr> <td>1. 国</td> </tr> <tr> <td>2. 都道府県公共工事・民間工事が同程度</td> </tr> <tr> <td>3. 市区町村</td> </tr> </table>	1. 国	2. 都道府県公共工事・民間工事が同程度	3. 市区町村																													
1. 国																																	
2. 都道府県公共工事・民間工事が同程度																																	
3. 市区町村																																	
主な工事内容 (土木・建築)	<table border="0"> <tr> <td>1. 土木工事が主 (土木が概ね80%以上)</td> </tr> <tr> <td>2. 建築工事が主 (建築が概ね80%以上)</td> </tr> <tr> <td>3. 土木・建築が同程度</td> </tr> </table>	1. 土木工事が主 (土木が概ね80%以上)	2. 建築工事が主 (建築が概ね80%以上)	3. 土木・建築が同程度																													
1. 土木工事が主 (土木が概ね80%以上)																																	
2. 建築工事が主 (建築が概ね80%以上)																																	
3. 土木・建築が同程度																																	
完工高に占める 最も多い請負階層	<table border="0"> <tr> <td>1. 元請</td> </tr> <tr> <td>2. 1次下請(元請から工事を請け負う者)</td> </tr> <tr> <td>3. 2次下請以下(1次下請から工事を請け負う2次下請及びさらに高次の下請)</td> </tr> </table>	1. 元請	2. 1次下請(元請から工事を請け負う者)	3. 2次下請以下(1次下請から工事を請け負う2次下請及びさらに高次の下請)																													
1. 元請																																	
2. 1次下請(元請から工事を請け負う者)																																	
3. 2次下請以下(1次下請から工事を請け負う2次下請及びさらに高次の下請)																																	
全売上高に占める 建設業以外の売上 高の割合 (不動産・資材販売等)	<table border="0"> <tr> <td>1. 全売上に占める建設業以外の売上高の割合は50%未満</td> </tr> <tr> <td>2. 全売上に占める建設業以外の売上高の割合は30%未満</td> </tr> <tr> <td>3. 全売上に占める建設業以外の売上高の割合は10%未満</td> </tr> <tr> <td>4. 全売上に占める建設業以外の売上高の割合は0% (建設業以外の収益事業はなし)</td> </tr> </table>	1. 全売上に占める建設業以外の売上高の割合は50%未満	2. 全売上に占める建設業以外の売上高の割合は30%未満	3. 全売上に占める建設業以外の売上高の割合は10%未満	4. 全売上に占める建設業以外の売上高の割合は0% (建設業以外の収益事業はなし)																												
1. 全売上に占める建設業以外の売上高の割合は50%未満																																	
2. 全売上に占める建設業以外の売上高の割合は30%未満																																	
3. 全売上に占める建設業以外の売上高の割合は10%未満																																	
4. 全売上に占める建設業以外の売上高の割合は0% (建設業以外の収益事業はなし)																																	
建設業以外の事業	<table border="0"> <tr> <td>1. なし</td> <td>2. あり</td> <td>事業内容を記載 ()</td> </tr> </table>	1. なし	2. あり	事業内容を記載 ()																													
1. なし	2. あり	事業内容を記載 ()																															
最も多い請負階層	<table border="0"> <tr> <td>1. 元請</td> <td>2. 1次下請</td> <td>3. 2次下請</td> <td>4. 3次以下の下請</td> </tr> </table>	1. 元請	2. 1次下請	3. 2次下請	4. 3次以下の下請																												
1. 元請	2. 1次下請	3. 2次下請	4. 3次以下の下請																														

1 経営全般について

貴社の経営状況において直近決算の業績状況はいかがですか。 選択をお願いします

貴社の「公共工事」「民間工事」それぞれの【直近決算の受注状況】は前期決算と比べていかがですか。受注件数、受注額について、それぞれ該当するものを 1つだけ 選んでください。

また、【現在の経営状況】や【今後の見通し】をどのようにお考えですか。該当するものをそれぞれ 1つだけ 選んでください。

【直近決算の受注状況】

区 分		増加した	前期決算並	減少した
公共 工事	受注件数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	受注額	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
民間 工事	受注件数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	受注額	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

【現在の経営状況】

区 分	
好転した	<input type="checkbox"/>
前年並み	<input type="checkbox"/>
悪化した	<input type="checkbox"/>

【今後の見通し】

区 分	
好転する	<input type="checkbox"/>
変わらない	<input type="checkbox"/>
悪化する	<input type="checkbox"/>

その他コメント：

貴社の経営戦略について

・最も重視する経営戦略を 1つだけ 選んでください

- | |
|---|
| <input type="checkbox"/> 建設業本体での企業体質の強化 |
| <input type="checkbox"/> 合併や協業化などの企業連携 |
| <input type="checkbox"/> 新分野進出、経営の多角化 |
| <input type="checkbox"/> 異業種への完全な事業転換 |
| <input type="checkbox"/> 廃業、事業譲渡 |
| <input type="checkbox"/> 現在、経営戦略を検討中 |
| <input type="checkbox"/> 特に明確な経営戦略は持っていない |
| <input type="checkbox"/> その他 |

・経営戦略で取り組んでいるものを下枠表の中から 3つ以内 で選んでください

- | | |
|--|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 得意分野への専門化 | <input type="checkbox"/> 経費の削減 |
| <input type="checkbox"/> 民間需要の開拓 | <input type="checkbox"/> 下請との関係見直し |
| <input type="checkbox"/> 提案型営業への転換 | <input type="checkbox"/> 資材等取引先関係見直し |
| <input type="checkbox"/> 合併 | <input type="checkbox"/> 情報システムの強化 |
| <input type="checkbox"/> 事業協同組合等の協業化 | <input type="checkbox"/> 新技術等の開発・導入 |
| <input type="checkbox"/> 事業の一部譲渡 | <input type="checkbox"/> 社員の経営能力向上 |
| <input type="checkbox"/> 事業の一部買収 | <input type="checkbox"/> 社員の資格取得促進 |
| <input type="checkbox"/> 事業者ネットワークへの参加 | <input type="checkbox"/> 高度な人材の採用 |
| <input type="checkbox"/> 人員の削減 | <input type="checkbox"/> その他 |

その他コメント：

新分野（経営の多角化）への進出について

新分野（本業での海外進出も含む）への取り組み状況について伺います。左側の欄で該当するものを選んでください。また、点線で囲まれた部分（複数回答可）に該当する場合は、右側の欄（「具体的な分野」・複数回答可）にもご回答願います。

<input type="checkbox"/> 既に新分野進出を行っている <input type="checkbox"/> 新分野に進出したが撤退 <input type="checkbox"/> 新分野進出を具体的に検討 <input type="checkbox"/> 新分野を模索している段階 <input type="checkbox"/> 新分野に進出する考えはない	具体的な分野（複数回答可）	進出	検討	撤退
	健康・福祉関連分野	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	環境・リサイクル分野	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	農業等1次産業関連分野	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	情報通信（IT）関連分野	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	飲食・宿泊施設・不動産分野	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	文化レジャー・観光分野	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	建設関連分野（住宅リフォーム分野含む）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	その他の分野（海外進出含む）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	具体的内容：	<input type="text"/>		

その他コメント：

米軍発注工事への参入について。

新規展開（米軍工事）への取り組み状況について伺います。左側の欄で該当するものを選んでください。また、点線で囲まれた部分（複数回答可）に該当する場合は、右側の欄（「具体的な内容」・複数回答可）にもご回答願います。

米軍工事への対応状況

参入課題（複数回答可）

<input type="checkbox"/> 既に参加（元請）している <input type="checkbox"/> 既に参加（下請）している <input type="checkbox"/> 取組みを具体的に検討している <input type="checkbox"/> 取り組みたいが、すぐ取り組む予定はない <input type="checkbox"/> 取り組む予定はない <input type="checkbox"/> 過去参加していたが撤退した	<input type="checkbox"/> 資金的に困難（ボンド（履行保証金）） <input type="checkbox"/> 参入に係るノウハウを習得中 <input type="checkbox"/> 対応できる人材（業務・語学）がない <input type="checkbox"/> 取り組み方がわからない <input type="checkbox"/> 必要性を感じない <input type="checkbox"/> 民間・公共工事で手一杯 <input type="checkbox"/> その他 <input type="text"/>
---	---

※積極的なご意見の記入協力をお願いします。

参入検討にあたり、どのような行政支援を希望しますか。具体的に教えて下さい。

コメント例：ボンド率の縮減や分離・分割発注ができるように交渉の継続強化等…

2 新3Kを実現するための沖縄県の取組について

・建設業界における若手人材の不足を解消し、魅力的な職場環境を整備することを目的としています。

新3Kを実現するための沖縄県の取り組み

R6年度版



新3Kへの各種取り組みについて。

次の取組について、左側の欄で、該当するものにチェックを入れてください

また、点線で囲まれた部分に該当する場合は、右側の欄（主な理由・複数回答可）もご回答願います。

①新3Kに関する認識・取り組み

<input type="checkbox"/> 既に取り組んでいる <input type="checkbox"/> 取り組みを具体的に検討している <input type="checkbox"/> 取り組みたいが、すぐ取り組む予定はない <input type="checkbox"/> 取り組む予定はない <input type="checkbox"/> 未認識・知らなかった	→	<input type="checkbox"/> 資金・業績的に困難 <input type="checkbox"/> 対応できる人材がない <input type="checkbox"/> 取り組み方がわからない <input type="checkbox"/> 必要性を感じない <input type="checkbox"/> その他
---	---	--

(複数回答可)

<input type="checkbox"/> 資金・業績的に困難 <input type="checkbox"/> 対応できる人材がない <input type="checkbox"/> 取り組み方がわからない <input type="checkbox"/> 必要性を感じない <input type="checkbox"/> その他
--

建設技能者の労務賃金の適切な水準への引き上げを実現するため、一次下請企業が適切な労務賃金を反映させた見積を提出し、元請がこれを尊重して請負代金を支払うことを促進することが宣言の趣旨。

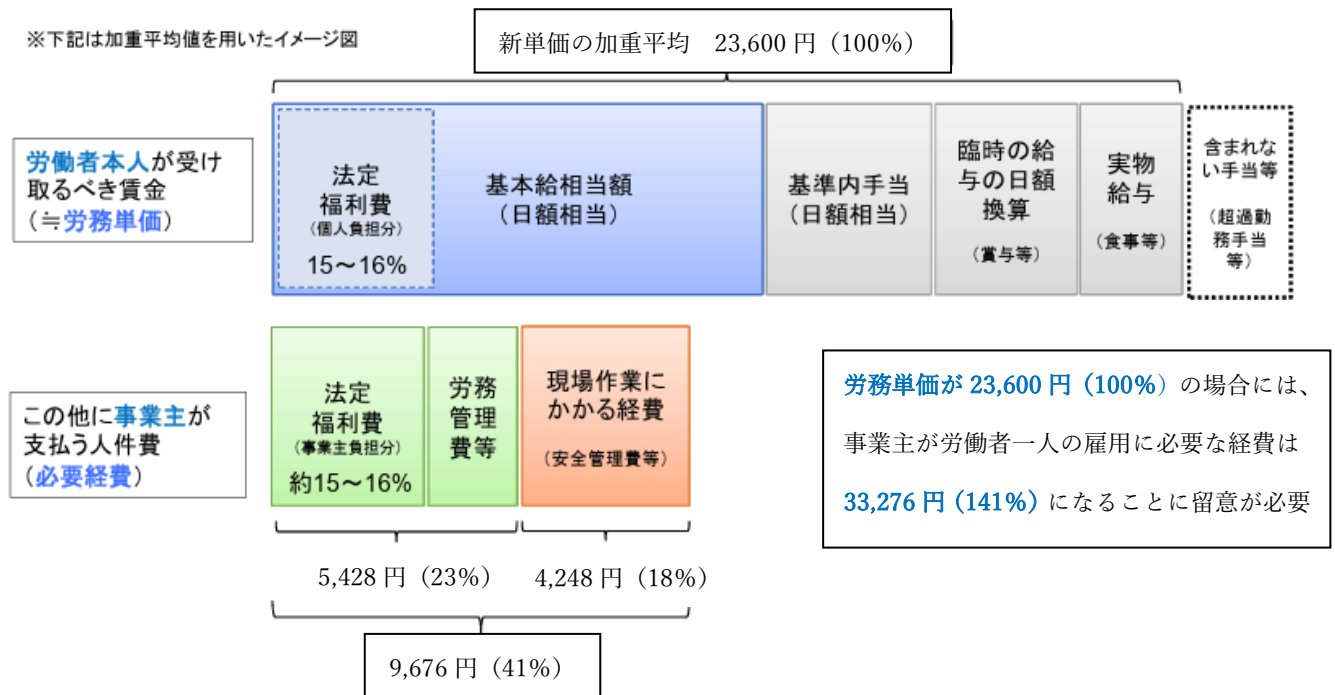
→建設業における労務賃金改善に関する取り組みを促進するため沖縄県土木建築部発注の建設工事において、総合評価落札方式や工事成績評点においてインセンティブを付与するモデル工事を試行する。

● 労働者本人が受け取るべき賃金を基に、日額換算値（所定内労働時間 8 時間）として労務単価を設定

⇒ 例えば、日給制の労働者が受け取る日当よりも広い概念。法定福利費も全額反映

● 労務単価には、事業主が負担すべき必要経費（法定福利費、安全管理費等）は含まれていない

● 事業主が下請代金に必要経費分を計上しない、又は下請代金から必要経費を値引くことは不当な行為



(元請企業として)

②直近 1.2 年での自社職員賃金について

- 基本給を引き上げた
- 基本給・一時金ともに引き上げた
- 一時金のみ引き上げた
- 引き上げは行っていない
- 基本給を引き下げた
- 本給・一時金ともに引き下げた
- 一時金のみ引き下げた

③直近 1.2 年での下請けと契約する労務単価

- 引き上げた
- 引き上げは行っていない
- 引き下げた

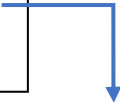
④法定福利費を内訳明示した見積書を提出するよう、下請企業に対して指導していますか（√はひとつ）

- 全ての下請契約で、法定福利費を内訳明示した見積書を提出するよう指導している
- 全ての下請契約で、内訳明示はしないが法定福利費を含んだ見積書を提出するよう指導している
- 一部の下請契約で、法定福利費を内訳明示した見積書を提出するよう指導している
- 一部の下請契約で、内訳明示はしないが法定福利費を含んだ見積書を提出するよう指導している
- 特に指導していない

⑤実際に法定福利費を内訳明示した見積書の提出を受けたことはありますか

- 完全にある（10割）
- おおむねある（8割程度）
- あまりない（5割程度）
- ほとんどない（3割程度）
- まったくない（1割未満）

⑥発注者との請負契約締結に際し、法定福利費を見積もった上で契約締結を行っていますか

- 完全に行っている（10割）
 - おおむね行っている（8割程度）
 - あまり行っていない（5割程度）
 - ほとんど行っていない（3割程度）
 - まったく行っていない（1割未満）
- 

⑦法定福利費を見積もっていない理由は何ですか（複数回答可）

- 受注競争上不利になるため
- 発注者から見積もるよう指示がなかったため
- 発注者が総価しか見ないなど、見積もっても意味がないと考えたため
- 下請企業において必要となる法定福利費の額を把握していないため
- 法定福利費の計算方法が難しく、自社で見積もることが困難であるため
- 見積書等が指定された様式であったため
- 同業他社が見積もっていないため
- 以前に法定福利費を記載した見積書を提出したが受け取ってもらえなかったため
- 発注者から見積もらないように指示されたため
- 公共工事ではないため
- その他（)

総工事高の「8割以上が元請工事」の方は、⑩に進んで下さい
「元請・下請工事が混在している」方は、⑧に進んで下さい

(下請企業として)

⑧発注者から、法定福利費を内訳明示した見積書を提出するように指示は受けていますか

- 完全に指示を受けている(10割)
- おおむね指示を受けている(8割程度)
- あまり指示を受けていない(5割程度)
- ほとんど指示を受けていない(3割程度)
- まったく指示を受けていない(1割未満)

⑨発注者に対して、法定福利費を内訳明示した見積書を提出していますか

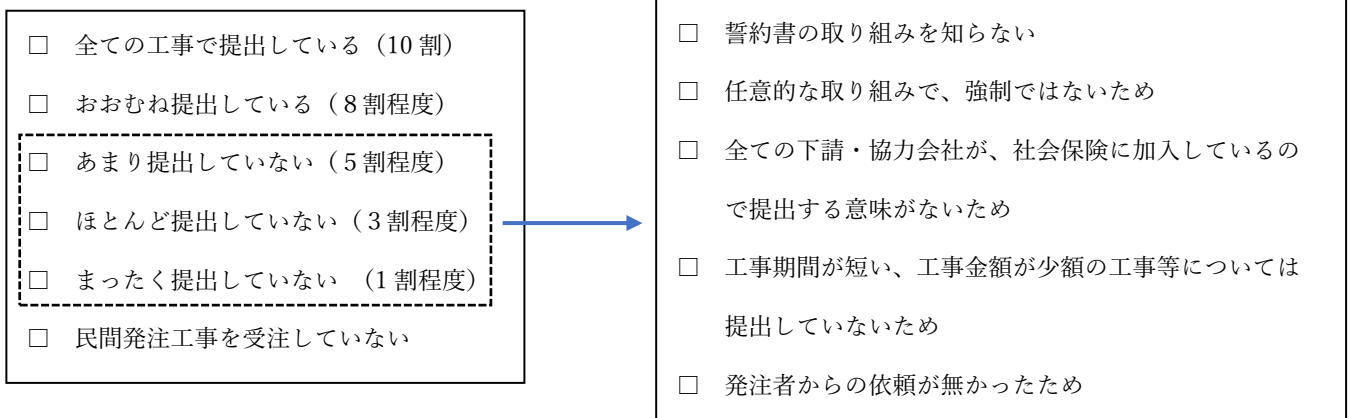
- 全て工事で提出している(10割)
- おおむね提出している(8割程度)
- あまり提出していない(5割程度)
- ほとんど提出していない(3割程度)
- まったく提出していない(1割未満)

- 受注競争上不利になるため
- 注文者との関係で提出できる雰囲気ではなかったため
- 注文者から提出するよう指示がなかったため
- 注文者が総価しか見ないなど、提出しても意味がないと考えたため
- 法定福利費の計算方法が難しく、自社で作成することが困難であるため
- 見積書が指定された様式であったため
- 同業他社が提出していないため
- 以前に提出したが受け取ってもらえなかったため
- 注文者から提出しないように指示されたため
- 公共工事ではないため
- その他 ()

民間発注工事における誓約書の提出について

※平成30年1月、社会保険に適切に加入した企業による工事施工の確保を図るための取組として、受注者から発注者に対し、工事の施工について社会保険加入企業に限定する旨を約した「誓約書」を提出する取組が開始されました

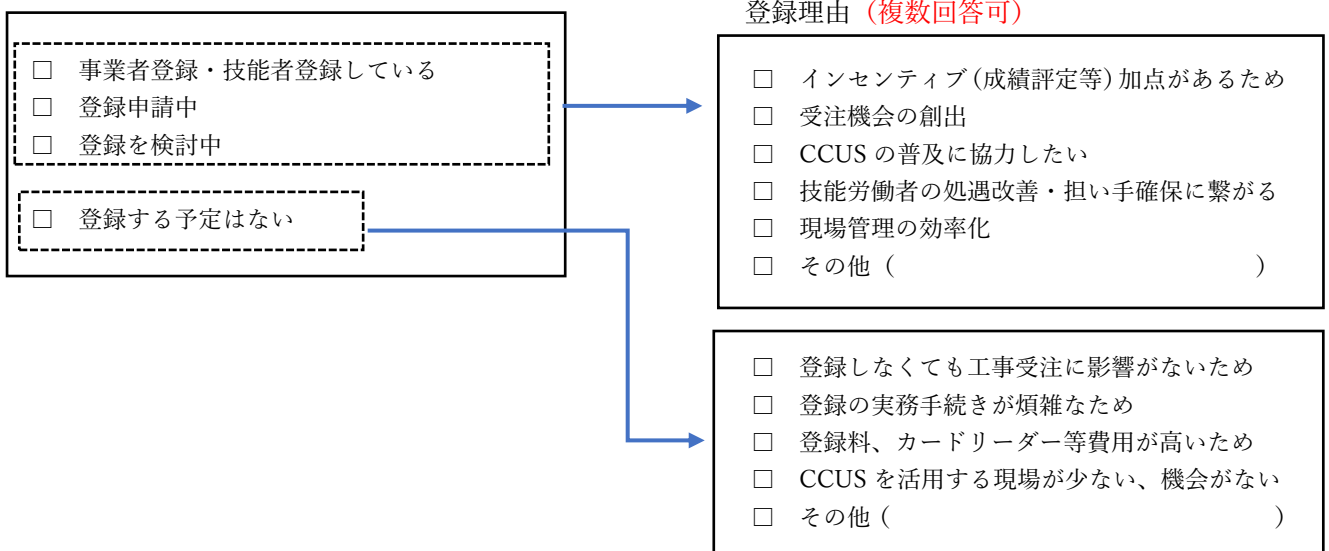
⑩民間発注工事の注文者に対して、受注した工事において**社会保険未加入企業**を下請としないことを誓約する「誓約書」を提出していますか



給与 CCUS の導入

将来にわたって建設業に携わる技能者が技能と経験に
応じた適正な評価や処遇を受けられる環境を整備

⑪建設キャリアアップシステムについて



休暇

週休2日達成工事の拡大

働き方改革関連法による改正労働基準法の完全実施

- ・法定労働時間：1日8時間、週40時間
- ・時間外労働の原則：月45時間、年360時間

⑫週休2日制度の実態

- 既に完全週休2日になっている
- 繁忙期・イレギュラー以外はほぼ週休2日制
- 現場次第で異なる
- まったく取っていない

普及に必要な取り組み (複数回答可)

- 週休2日が確保できる適正な工期の設定
- 提出書類の簡素化・削減
- 設計労務費の引き上げ
- 適正な利潤が確保される予定価格の接敵
- 発注の平準化
- 適正な設計図書や施工条件の整備
- 施工体制の効率化
- 職員の能力向上
- ダンピング受注を行わない
- 取引環境の整備に向けた行政指導の強化
- 受発注者による工程の共同管理
- 手持ち、手戻りをなくす
- ICT等のイノベーションの活用
- その他 ()

⑬有給休暇の取得状況

- 規定とおり取得できている
- 8割程度は取得できている
- 5割未満の取得となっている
- まったく取得できていない

今後取得に必要な取り組み・理由 (複数回答可)

- 半日・時間単位の付与
 - 経営トップによる声掛け
 - リフレッシュ休暇の活用
 - 計画的な取得・付与
 - 取得状況の見える化
 - その他 ()
- 理由
- 職員・下請の給与に影響し嫌がるため
 - 民間工事等で適正工期設定になっていない



説明資料

沖縄県土木建築部では、更なる「働き方改革」の促進のため、受注者が工事の始期と終期を発注者が示した全体工期内で選択することで弾力的に対応することができる「余裕期間におけるフレックス方式」を新たに導入、余裕期間の設定できる期間も3ヶ月から6ヶ月に拡大します。

- ①タイプ：これまで余裕期間について方式、分類がなかったため
発注者指定方式、任意着手方式、フレックス方式の3方式に分類
- ②余裕期間：6ヶ月を超えない範囲内で余裕期間を設定
※余裕期間内は、現場代理人・主任（監理）技術者の配置不要
※余裕期間内は、現場着手してはいけない
（余裕期間内に行う準備は、受注者の責により行うものとする。）
- ③対象：沖縄県土木建築部が発注する全ての建設工事を対象
（対象工事は、公告、特記仕様書等に明記）

⑭フレックス方式の活用実態

理由（複数回答可）

<input type="checkbox"/> 全ての工事で導入している（10割） <input type="checkbox"/> おおむね導入している（8割程度） <input type="checkbox"/> あまり導入していない（5割程度） <input type="checkbox"/> ほとんど導入していない（3割程度） <input type="checkbox"/> まったく導入していない（1割以下） <input type="checkbox"/> 対象工事を受注していない

<input type="checkbox"/> ある程度は計画どおり配置できているため <input type="checkbox"/> 手続き・書類業務が煩雑化するため <input type="checkbox"/> そもそも確保困難であるため <input type="checkbox"/> 職員・下請の給与に影響し嫌がるため <input type="checkbox"/> その他（ ）
--



休暇

適正な工期設定

⑮現在の実態（公共工事）

現在の実態（民間工事）

<input type="checkbox"/> 完全に適正な工期設定である（10割） <input type="checkbox"/> おおむね適正である（8割程度） <input type="checkbox"/> あまり適正でない（5割程度） <input type="checkbox"/> ほとんど適正でない（3割程度） <input type="checkbox"/> 全体的に改善の余地あり（1割程度）
--

<input type="checkbox"/> 完全に適正な工期設定である（10割） <input type="checkbox"/> おおむね適正である（8割程度） <input type="checkbox"/> あまり適正でない（5割程度） <input type="checkbox"/> ほとんど適正でない（3割程度） <input type="checkbox"/> 全体的に改善の余地あり（1割程度）
--

⑩土木工事施工条件明示の手引き・書類作成マニュアル・書類簡素化の手引きについて知っていましたか？

- 知っている
- 受注後に発注者から知らされた
- 知らなかった

⑪監督員と協議後に（簡素化を意識した）書類作成を行いましたか？

- 協議後（途中含む）に作成
- 協議を行わずに自主的に作成
- 簡素化を意識せず作成

⑫書類簡素化で「提出・提示・作成不要」に分けたことで書類作成に係る業務量は削減しましたか？

- 削減された
- 慣れれば削減できる
- あまり変わらない
- 増加した（写真管理・出来高管理等）

⑬工事書類作成に関する更なる改善項目

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 施工体制台帳 | <input type="checkbox"/> 品質・出来高管理・品質保証 |
| <input type="checkbox"/> 設計審査会（着手前） | <input type="checkbox"/> 創意工夫・社会性に関する実施状況 |
| <input type="checkbox"/> 臨場確認（段階確認、確認立会・材料確認） | <input type="checkbox"/> 安全対策・教育・訓練等の実施状況資料 |
| <input type="checkbox"/> 施工計画書 | <input type="checkbox"/> 休日・夜間作業届・特殊車両通行許可証 |
| <input type="checkbox"/> 工事検査・工事打合せ簿全般 | <input type="checkbox"/> 工事履行報告書 |
| <input type="checkbox"/> 工事関係電子書類一覧表 | <input type="checkbox"/> その他（　　） |

理由や問題点・改善要望点を記載ください。

⑳ 測量や検査業務などへの UAV（ドローン等）の活用

(複数回答可)

- 既に取り組んでいる
- 取組を具体的に検討している
- 取り組みたいが、すぐ取り組む予定はない
- 取り組む予定はない

- 資金的に困難
- 対応できる人材がない
- 取り組み方がわからない
- 必要性を感じない
- UAVを活用する業務がない
- その他 ()

㉑ ICT建機の導入

(複数回答可)

- 既に取り組んでいる
- 取組を具体的に検討している
- 取り組みたいが、すぐ取り組む予定はない
- 取り組む予定はない

- 資金的に困難
- 対応できる人材がない
- 取り組み方がわからない
- 必要性を感じない
- ICT建機を活用する業務がない
- その他 ()

㉒ BIM/CIM（三次元設計）の導入

(複数回答可)

- 既に取り組んでいる
- 取組を具体的に検討している
- 取り組みたいが、すぐ取り組む予定はない
- 取り組む予定はない

- 資金的に困難
- 対応できる人材がない
- 取り組み方がわからない
- 必要性を感じない
- BIM/CIM を活用する業務がない
- その他 ()

㉓ 遠隔臨場による簡素化

(複数回答可)

- 既に取り組んでいる
- 取組を具体的に検討している
- 取り組みたいが、すぐ取り組む予定はない
- 取り組む予定はない

- 資金的に困難
- 対応できる人材がない
- 取り組み方がわからない
- 必要性を感じない
- 遠隔臨場を活用する現場がない
- その他 ()

希望 プレキャス化による生産性向上

※構造物の部材を工場や製作ヤードなどであらかじめ成型し、建設現場に運搬して組み立てる工法

②4 プレキャス化による生産性向上

(複数回答可)

- 既に取り組んでいる
- 取組を具体的に検討している
- 取り組みたいが、すぐ取り組む予定はない
- 取り組む予定はない

- 資金的に困難
- 取引先、関係先が確保できない
- 組み方がわからない
- 必要性を感じない
- プレキャス化を活用する現場がない
- その他 ()

希望 中長期的な発注見通しの公表

②5 国・沖縄県発注案件の見通し (公募時期の平準化)

②5 市町村発注 (公募時期の平準化)

- 完全にしている (10割)
- おおむねしている (8割程度)
- あまりしていない (5割程度)
- ほとんどしていない (3割程度)
- 全体的に改善の余地あり (1割程度)

- 完全にしている (10割)
- おおむねしている (8割程度)
- あまりしていない (5割程度)
- ほとんどしていない (3割程度)
- 全体的に改善の余地あり (1割程度)

②6 平準化の実態についての受け止めや実感・感じられる効果、取り組みを加速させる更な要望点を記入してください

- 財務状況の改善
- 技術者不足・担い手の確保・人材育成
- 事業承継者の確保
- ICT 技術導入にむけた生産性向上
- その他（記述）

具体的に記載をお願いします。

3 ご意見・要望について

上記内容の課題に対して、ちゅうしま建設業相談窓口の支援を受けたいですか。

- | | |
|------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 支援を受けたい | 2. <input type="checkbox"/> 当面は必要ない |
| <input type="checkbox"/> 企業の経営力強化 | 3. <input type="checkbox"/> その他（記述） |
| <input type="checkbox"/> 担い手の確保・育成 | |
| <input type="checkbox"/> 各助成金制度 | |
| <input type="checkbox"/> 労働環境の改善 | |

ちゅうしま建設業相談窓口が実施する無料セミナーで受講したい内容をお聞かせください。

開催を希望するテーマ（内容）などを記入ください

担い手の確保・育成のため施策として要望する内容について具体的にお聞かせください。

県内建設業の課題解決や施策にむけたご意見・ご要望をお寄せください。